



未来の
ために、
いま選ぼう。



有田川 自然エネルギー で地域を興す エコフェスタ

つながるまちのつくりかたトークセッション

申込
不要

参加
無料

平成29年 1月29日 日

10時30分～12時30分 (10時開場)

地域交流センターALEC

5年後のわたしのためにできること、ゆっくりいっしょに考えてみませんか

地域に住むひとたちがつながると
どんな町になるのでしょうか



湯崎 真梨子 (和歌山大学教授)
地域密着！和歌山の人と食の研究者

「あ、そういう関わり方もあるんだ」
3人の“手作りエネルギー”
の専門家の話を聞いて一緒に考えてみる
トークセッションはじまります



野村 典博 (地域再生機構)
“参加型”手作りエネルギーの専門家

同時開催！！

子ども服バザー (リユース)
10時～ 無くなり次第終了です



中島 敦司 (和歌山大学教授)
自然・環境をテーマに世界を駆け巡る

主催：有田川町

後援：和歌山県 国立大学法人和歌山大学 テレビ和歌山 NHK 和歌山放送局

問い合わせ 有田川町役場 環境衛生課 電話 0737-52-2111 (代表) 和歌山県有田郡有田川町下津野 2018-4
手話通訳が必要な方は1週間前までにご連絡ください

5年後、あなたはどんな暮らしをしているでしょう。
もしかすると今よりも、互いに寄り添っていくことが必要になってくるかもしれません。

「なにげなく使っているだけのエネルギーを自分たちの手でつくってみたら地域がぐっと近くなった」
というとりくみが各地で始まっています。

どんなことをしている？ どういう関わり方があるの？ 自分に何ができるの？

3人の専門家を囲んで、話を聞いて、考えて、質問してみるトークセッションです。
おいしい食べものと、豊かな自然があふれる有田川町からはじまります。

プログラム

1部 話題提供

野村典博（地域再生機構）

- そもそも自然エネルギーって何？
- “自然エネルギー” をきっかけに動き出している人々はどんなことをしているの？
- 岐阜県石徹白（いとしろ）区での取り組みをヒントに動き出した地域の話

2部 トークセッション

野村典博（地域再生機構）
湯崎真梨子（和歌山大学教授）
中島敦司（和歌山大学教授）

- 3人の自然エネルギー専門家による話
- 地元で暮らす人々が、地元でできる取り組みや工夫とは？
- 和歌山県内で自然エネルギーづくりで見えた可能性やコツを紹介

話を聞く中で感じたこと、聞いてみたいことなどを
3人に直接聞く時間も予定しています。

建設コンサルタントでの経験を活かし、公共事業における合意形成のスキームづくりや事業評価手法の検討を手がけてきました。現在、各地の“市民参加型”自然エネルギーづくりの現場と関わっています。



のむら のりひろ
野村 典博

NPO 法人地域再生機構
副理事長

農村社会維持の問題について、住民の主體的な関わりによる発展方法を研究しています。自然環境問題と農村問題が、手を取り合いながら継続的に解決に向かっていくための方法論について、和歌山県をフィールドに活動しています。



ゆざき まりこ
湯崎 真梨子

和歌山大学
産学連携・研究支援センター
教授

森林、砂漠、マングローブ、自然エネルギー、アマモ場、海岸、雑木林、人工林、草地、河川、ため池、農地、樹木、地球温暖化、自然保護、有機農業・・・なんでもかんでもテーマとして「しまい」ます。全国をチームで飛び回り、仲間のいる拠点を通じて、研究だけでなくNPOなど多くの市民活動にも積極的に参加しています。



なかしま あつし
中島 敦司

和歌山大学
システム工学部教授



申込
不要

参加
無料

会場 地域交流センター ALEC (アレック) 研修室
有田川町下津野 704
JR 藤並駅から無料巡回バスで約7分 (10:10発)

COOL
CHOICE

未来の
ために、
いま選ぼう。